

# 松江市ガス局のCO2削減量の実績について（令和5年度）

松江市ガス局はカーボンニュートラル天然ガスの  
自家使用によりCO<sub>2</sub>を**81.3トン**削減しました。

（令和5年度実績）



81.3t

9,238本分<sup>※1</sup>  
削減

1,662缶分<sup>※2</sup>  
削減

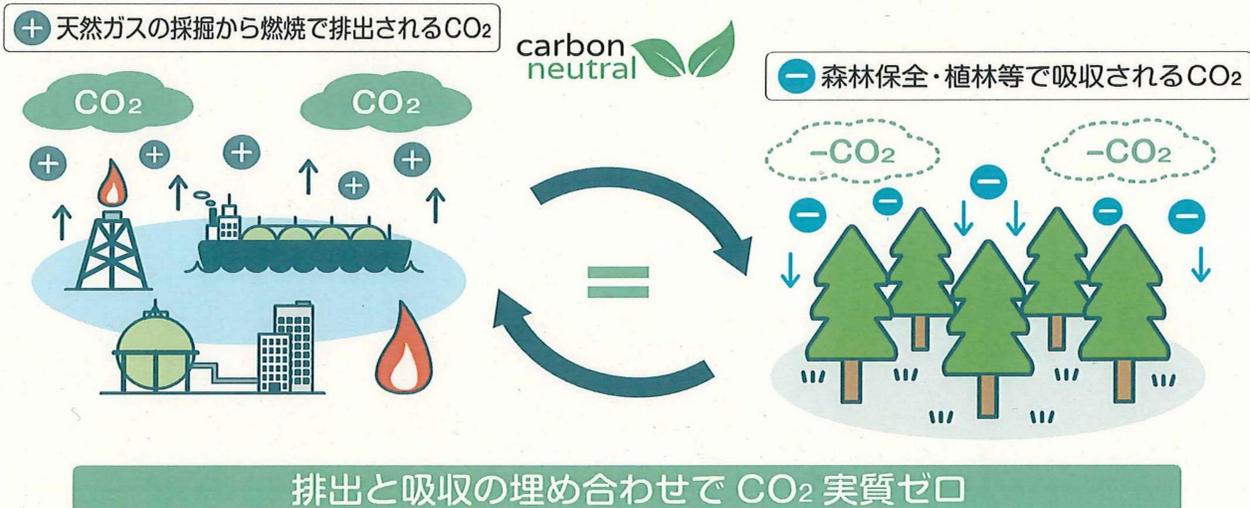
※1 40年生杉1本あたりCO<sub>2</sub>吸収量を8.8kgとした場合：林野庁HP「森林はどのぐらいの量の二酸化炭素を吸収しているの？」より

※2 A重油CO<sub>2</sub>排出係数=2.71kg-CO<sub>2</sub>/L、18L缶の場合

カーボンニュートラル天然ガスとは

## CO<sub>2</sub>±0(ゼロ)のエネルギー

松江市ガス局は、未来のために「カーボンニュートラル天然ガス」を選択します。



### カーボンニュートラル天然ガス

天然ガスは環境負荷が小さいクリーンエネルギー。  
特に石油・石炭と比較した場合、燃焼時において、地球温暖化の原因の一つであるCO<sub>2</sub>の排出量や酸性雨の原因となる窒素酸化物の排出量も少なく、硫黄酸化物は全く排出されません。災害時も供給が途絶えにくく、レジリエンスの観点でも優位性のあるエネルギーです。

そんな天然ガスも採掘から輸送、ガス機器の燃焼に至るまでにはCO<sub>2</sub>が発生します。  
そこで、発生する全てのCO<sub>2</sub>を森林整備などの環境保全活動で吸収し埋め合わせることで、地球規模ではCO<sub>2</sub>が発生しないとみなされるのが「カーボンニュートラル天然ガス」。温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>の削減や排出抑制に加え、森林を整備する現地での雇用創出や生物多様性の保護にもつながり、「カーボンニュートラル天然ガス」は持続可能な社会の実現に貢献します。

※松江市ガス局は、都市ガス製造設備ならびに事務所ガス空調などに「カーボンニュートラル天然ガス」を利用しています。